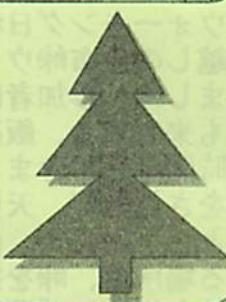


# 機殿まちづくりだより



機殿まちづくり協議会会報

第21号

発行：2014.11.1

機殿まちづくり広報委員会

松阪市六根町

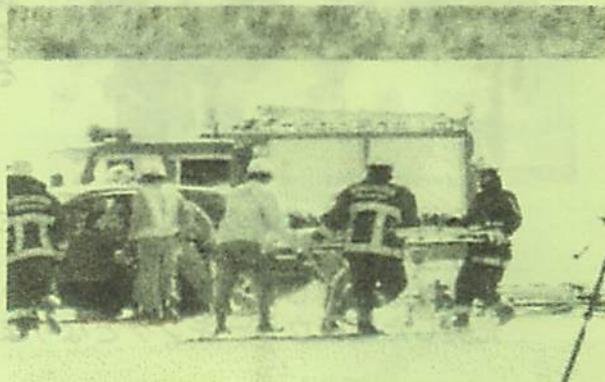
TEL: 0598-59-0351

## 松阪市広域防災訓練に機殿地区も参加

安全部会

10月19日（日）午前8時頃、巨大地震により建物倒壊・火災・津波等の発生により甚大な被害が、発生した想定で訓練が、行なわれた。

一時避難行動により、機殿地区避難者236名と市訓練本部に報告を行い、その後、各地区代表者により総合運動公園（山下公園）と松阪商業高校へ移動し市災害対策本部・松阪警察署・松阪消防署・自衛隊その他、多くの関係機関が参加し、東部地区まちづくり協議会も参加し訓練を行なった。



総合公園は、被災者救助を主に訓練をし、商業高校では、避難所設営の訓練を行ないませんでした。内容として、総合公園では多重事故による負傷者を、広域消防と消防団による救出活動・ドクターヘリによる航空救急医療活動が行われました。また、代表者及び地区住民参加による倒壊家屋救助・土砂災害救助訓練を行い、機殿地区からも各5名づつ参加して頂きました。



商業高校では、避難所設営の訓練が行なわれ東日本大震災・阪神淡路大震災のDVDを視聴しその後、避難所の在り方・人員の区分仕分け役割を決めた後、それぞれ車椅子による移動等をボランティアネットワークの方々のレクチャーを受けながら、目の不自由な方・足の不自由な方を介助での移動、また、日用品くすり等の配布等の訓練を行ないました。総勢150名ほどの参加者で、機殿からは11名中学生2名が、参加して頂きました。



この広域防災訓練の経験を、今後の、安全部会に生かし活動して行きます。来る、11月30日（日）機殿地区防災訓練にも反映させたいと思いますのでその節には、皆様のご協力をお願い致します。

## 珍布峠 健康ウォーキング

10月4日、絶好のウォーキング日和となり、初めての募集から2年越しの珍布峠ウォーキングを実施することができました。参加者は、36名健康推進課の方2名にも来て頂き、飯高の道の駅から水屋神社まで約1時間半を歩きました。珍布峠は天照大神が旅をされた際、天児屋根命（あまのこやねのみこと）と出会い、伊勢と大和の国境を決めたとされる場所で、峠を抜けて櫛田川に向かって下りていくと川中に「礫石」と呼ば

健康福祉部会



その後、バスで道の駅に戻り、芝生の上でお弁当をいただきました。

大自然を満喫しながらの史跡めぐりで充実した健康ウォーキングとなりました。

れる石があります。この「礫石」と「珍布峠」を併せて「国分け伝説」の史跡となっています。昔の道標や常夜灯を見学しながら、木々や水のきれいな櫛田川の見える道を進み、水屋神社に到着しました。そこでは、樹齢1000年とも言われる大楠を見るることができます。



## 家庭菜園・ジャガイモ・キャベツ等

の植付に思いをこめて！ 農業振興部会

家庭菜園も、3回目となりました。

J A 松阪の営農指導員とボランティアの方々と部会員により、今回、25名の出席を頂きました。9月13日（土）に、ジャガイモ・キャベツの定植を晴天の下行いました。

和やか、かつ、笑いの中、皆様の協力により無事終了いたしました。



わずかですが、”農”と言うものの楽しさ、面白さが、知らず知らずの内に、浸透しつつあると確信できるようになってきました。

今後も、皆様のご協力をお願い致します。

収穫は、12月13日（土）を予定しております。当日、収穫に来てくださった皆様に、何かしら楽しんでいただく、予定をしておりますので、乞うご期待！

## 平成26年度11月からの予定

### 農業振興部会事業の予定

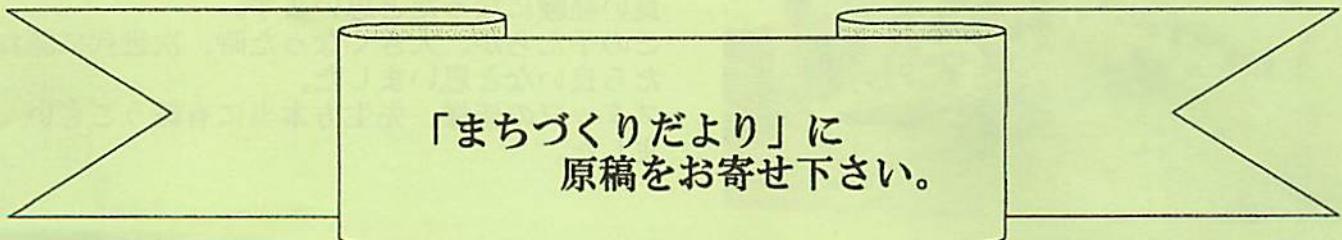
- 1 秋冬野菜収穫体験事業  
12月13日 じゃがいも等の収穫
- 2 11月23日 公民館まつり  
三重県産米新品種「結びの神」PR事業
- 3 農業に関する調査事業 12月

### 健康福祉部会事業の予定

- 1 和める場所の実態調査・研究事業「新なごみ会」
- 2 料理教室

### 安全部会事業の予定

- 1 防災訓練 11月30日（日）午前8:00より  
一時避難 各地区避難所  
二次避難 機殿小学校
- 2 研修事業 1月末～2月初旬  
避難所開設に係る図上訓練 市役所立会い



「まちづくりだより」に  
原稿をお寄せ下さい。

「機殿まちづくりだより」は、まちづくり協議会の活動を  
地域の皆様にお知らせする広報として、年4回発行しています。

各部会や、協議会事業など

- ◎ これから行われる行事・事業のお知らせ(参加者募集の要領)
- ◎ 行われた行事・事業などの結果や状況の情報を、広報編集委員会までお寄せください。

発行は年4回で、原則として1月、4月、7月、10月に発行します  
(都合により変更する場合があります)。

機殿まちづくり協議会 広報提供資料の様式で、事務局に提出してください。

※参考資料(募集要項、チラシ等)があればいっしょに提出してください。

終了した行事の結果や状況は、写真を(デジタルカメラで撮影したデータ)提出してください。

(提出先) ・各部会の広報編集委員・機殿まちづくり協議会 広報編集委員会

機殿地区市民センター内 TEL 59-0351

## 機殿小学校【有機米】体験学習

収穫作業

環境・エコ推進部会

機殿地区の皆様には、当部会が大変お世話になり有難うございます。

環境・エコ推進部会において、進めて参りました小学校5年生による「有機米体験学習」も4月11日より種まき・田植え・草取りと順調に育ち、7月には出穂、8月末には、見事な黄金色の稻穂が頭を垂れ9月9日には、小学生14名を迎えて収穫作業を行いました。

作業内容として、1・稲刈り、2・結束、3・はさかけ、4・脱穀の順番で行いました。

子どもたちは、初めての事なので作業に悪戦苦闘。しかし、みんな生き生きと、先生や部会の人たちと協力しながら一生懸命収穫作業を行いました。



## 敬老記念品配布事業

まちづくり協議会

今年度より、松阪市では行政が行ってきた敬老事業の一部見直しの為、従来、敬老者に送られていた記念品の配布を中止するとの決定が下されました。

そこで、機殿連合自治会・機殿まちづくり協議会と機殿老人クラブ連合会3者による協議により従来から機殿連合自治会より配布していた記念品（紅白まんじゅう）の配布を止め、機殿連合自治会の敬老事業費と松阪市からの助成金あわせて記念品（つるのたま）を9月14日（日）に75歳以上の方を対象に配布する事となりました。

敬老者の皆様に、感謝し、末永く

元気で居られる事をお祈りしております。

